

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

| | | | | |
|-------------|---|-------------------------|------|-----|
| ■事業の担当課 | 中央図書館 | | ■担当係 | 資料係 |
| ■評価事業名称 | 視聴覚ライブラリー事業 | | | |
| ■評価事業コード | 402100 - 051 | ■会計区分 | 一般会計 | |
| ■総合計画での位置づけ | ■政策 | 02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり | | |
| | ■基本施策 | 02 社会教育の充実 | | |
| | ■施策 | 03 社会教育機能の充実 | | |
| ■事業の類型 | 05 ソフト事業(任意) | ■政策・業務区分 | 政策 | |
| ■法令の根拠区分 | 法令に定めはあるが任意の自治事務 | | | |
| ■法令等の名称 | 図書館法第三条 地方自治法第二五二条の二 | | | |
| ■関連計画の名称 | | | | |
| ■事業の概要 | 視聴覚機材等の整備・利用促進を図りながら、視聴覚教材の提供を行い、地域づくりへの意識を向上させることにより市民の満足度を上げることが出来る。学習教材の貸出。親子映画会等の実施。視聴覚資料を作成し情報発信。16ミリ映画フィルムの利用促進のための技術者の養成。視聴覚ライブラリー間で情報交換や研究協議。 | | | |

2. 細事業の活動実績情報

| 細事業コード | 細事業名称 | 事業の対象 | 平成24年度事業計画 | 平成24年度事業量実績 |
|--------|-------------|-------|------------|---|
| 01 | 視聴覚ライブラリー事業 | 市民ほか | | <ul style="list-style-type: none"> ・16ミリ映写機点検 5台 ・総観客者数 2,406人 ・器材等貸出件数 80件 ・教材利用 99本 ・子ども映画会 19回 総観客者数 681人 |

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

| | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|
| 直接事業費 | 460 | 476 | 372 | 431 | |
| 人件費 | 247 | 969 | 1,310 | 3,226 | |
| その他(公債費・減価償却費等) | | | | | |
| フルコスト | 707 | 1,445 | 1,682 | 3,657 | |

4. 評価指標等の状況

| 指標コード | 指標名 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 指標の説明 |
|-------|------------|--------|---------|---------|---------|---------------------|
| 01 | 機材等貸出件数 | 128件 | 112件 | 137件 | 80件 | |
| 03 | 観覧者数 | 3,337人 | 3,332人 | 2,661人 | 3,087人 | 北上市視聴覚ライブラリー利用の観覧者数 |
| 04 | 機材1件当たりコスト | 5,523円 | 12,901円 | 12,277円 | 45,712円 | フルコスト÷機材貸出件数 |

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

| | | | | | | |
|----|-------------|------|------|------|--------|------------|
| 05 | 観覧者1人当たりコスト | 211円 | 433円 | 632円 | 1,184円 | フルコスト÷観覧者数 |
|----|-------------|------|------|------|--------|------------|

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

視聴覚教材の提供により子供から高齢者まで幅広く地域づくりへの意識向上を醸成している。

問題点・課題等

各種メディアの広まりが影響してか貸出件数が減少傾向にあり、各種団体や機関等に対する事業周知等を図って、減少に歯止めをかける。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明

H24より非常勤職員1名人員削減